



EMで完璧な健康住宅を！

K氏邸 我孫子市

EMを使用した住宅（ハウス）は、当通信の第288号（27年3月30日発行）でも紹介したところ、EMハウスへの問い合わせが多くあったことから、他の例もと思い、千葉県我孫子市のK氏邸が取材できたのでご紹介する。

K氏邸は我孫子駅から約3分という立地で、東に面した丘に建ち太陽と風通しに恵まれた瀟洒な住宅、敷地は262㎡で住宅は木造2階建て188㎡である。K氏ご夫婦ともに歯科医で健康に関心が高く、奥様のお母様が住宅の清掃・家庭菜園等にEMを10年以上使用していてEMの良さを実感していたので、家を建てるにはEM住宅にしよう決めていたそうだ。奥様のお母様は東日本大震災の被災地へ現地支援を継続されており、社会貢献活動を実践される素晴らしいお方だ。

住宅を建築する時の工程でEM使用は以下のとおり。

- ①敷地にEM活性液を大量に散布する
 - ②コンクリート基礎の生コンにEM活性液とEMセラミックパウダーを混入
 - ③基礎上の木の土台に木酢とEM活性液を塗ってシロアリ対策
 - ④内壁にはEM珪藻土、EMクロス、木目のある自然木の板をはる
 - ⑤外壁の全面塗装へEM活性液とEMセラミックパウダーを塗布
- 住宅完成後も、EM活性液の希釈液を週に1回散布している。

住み心地を聞いたところ、「新築の嫌な臭いは全くないし、気持ちが良い」そうだ。他のEM住宅の例が示すように厚生労働省が定める室内空気環境の指針値の5分の1以下でほぼ完璧な健康住宅だ。

「電磁波対策も」

K氏邸は住宅建築にEMを使用されているだけでなく、より完璧な健康住宅を目指して、電磁波対策もされている。1階リビングルーム床下の配線を床から離して電磁波の影響を5分1に低減、パソコンにプラグインアースを取り付けて30～100分の1に低減、寝室のベッドにアースインナーシートを敷いて10～15分の1に低減した。これら対策で安眠が確保されるそうだ。欧米では電磁波が体調不良を引き起こすことは広く知られていて、日本より厳しい規制がされているとのこと。

より高い健康住宅を求めるなら、EMハウスに電磁波対策が必須と思われる。



○イベントのご案内

「善循環の輪の集い 福岡北部 in 行橋」

【日時】 5月30日(土) 開場 12:00 開演 12:30 終演 17:00

【内容】 【場所】 コスメイト行橋 文化ホール (福岡県行橋市中央1丁目9-3)
TEL 0930-25-2300

【参加】 無料=電話またはFAXでの事前申し込みが必要です。

【内容】

・講演「EM技術の最新情報」:

比嘉照夫先生 琉球大学名誉教授・名桜大学国際EM技術センター長

・講演「今、求められる環境教育」:

大島由臣先生 U-ネット顧問・NPO 足利水土里探偵団理事長・葉鹿エコクラブ顧問

問

・事例発表&質疑応答

【主催】

NPO法人 地球環境共生ネットワーク

【申込・問合せ】

EM講演会実行委員会事務局 (EM工房) TEL/FAX: 0930-25-3560

「善循環の輪の集い 埼玉 in 戸田」

(NPO 戸田 EM ピープルネット設立 15 周年記念)

【日時】 6月13日(土) 開場 11:30 開演 12:00 終演 17:00

【内容】 【場所】 戸田市笹目コミュニティセンター 多目的ホール (埼玉県戸田市笹目3-12-1)
TEL 048-422-9988

※戸田駅西口より送迎バス運行。※専用駐車場をご利用ください。

【参加】 無料=電話またはFAXでの事前申し込みが必要です。

【内容】

・講演「EM技術の最新情報」:

比嘉照夫先生 琉球大学名誉教授・名桜大学国際EM技術センター長

・講演「海外優良事例」: 奥本秀一氏 EM研究機構 研究部部长、工学博士

・事例発表「戸田市の生ごみ堆肥化による花と緑のまちづくり」、「秩父市羊山公園の芝桜のEMによる土壌改良」、「戸田ピープルネットの活動」、「ハーモニーの障がい者雇用促進事業」&質疑応答

【主催】

NPO法人 地球環境共生ネットワーク

【申込・問合せ】

善循環の輪実行委員会 (池上) FAX: 048-421-2008、携帯: 090-2642-7037